

井の頭外来生物問題協議会

—東京都立井の頭恩賜公園井の頭池—

File 05

活動地：東京都武蔵野市

面積：42,000㎡

活動開始時期：2008年12月



団体の活動内容について

都 立井の頭恩賜公園は、2017年に開園100年を迎える、武蔵野の面影を色濃く残した歴史ある公園です。井の頭外来生物問題協議会は、外来生物の調査や啓発活動を参加5団体で協力して行い、園内にある井の頭池の生態系保全に取り組んでいます。

具体的には、月1回の協議会の開催、定期的な外来魚捕獲実験・魚類調査、公園利用者を対象とした外来魚の捕獲実験やパネル展示・パンフレットの配布等の普及啓発行事などを行っています。

2009年度は、毎月1回の協議会の開催および定期的な外来魚の捕獲実験・調査を行いました。今年で外来魚の捕獲実験を始めて4年目。在来魚のモツゴの数が増えつつあると感ぜられるようになりました。

また、井の頭公園の利用者を対象に外来魚の捕獲実験やパネル展示、パンフレットの配布などを行うことで、利用者と外来魚や生態系の存続などの問題を共有することができ、活動への賛同を得ることができました。



池に生息している魚類について調査を行っています



効率よい方法を試行錯誤しながら、外来魚の駆除をしています（右下の写真はブルーギル）